

Rotary



白河西ロータリークラブ

SHIRAKAWA WEST ROTARY CLUB

創立 1986 年

2019～2020年度クラブ目標

『共に手をつなごう
ロータリーのもとで』

会長 中目 公英
幹事 兼子 聡



ロータリーは
世界をつなぐ

2019-20年度国際ロータリーテーマ

第1598回例会

令和元年 9月12日 (18:30～19:30)

○ソング

- 四つのテスト

○スマイルBOX

- 中目公英会長 (ホームミーティングの発表をいただきありがとうございました。今後のクラブ運営に役立てさせていただきます。米沢中央RCとの相互表敬訪問の行事には、多数の会員に参加いただき、ありがとうございました。)
- 仁平喜代治会員 (先日はホームミーティング、諸橋班長さんご苦労様でした。お世話になりました。楽しいホームミーティングでした。)
- 永野文雄会員 (成井バスト会長さん、「初孫」さんのご誕生おめでとうございます。9月1日の昭和町のゴルフコンペで準優勝させていただきました。)
- 成井正之会員 (先日、初孫が生まれました。女の子で身長52cm、体重3,560gの大きな子です。片倉先生、ありがとうございました。大変うれしいです。)
- 居川孝男会員 (成井さん初孫誕生おめでとうございます！風呂入れ楽しみですネ！堀田班長ホームミーティングでは大変お世話になりました。)
- 村上堅二会員 (9月1日より新しい会社がスタートしました。今後とも宜しく御願いたします。)
- 青木大会員 (9月1日にRCコンペでバーディー取ったのでスマイルします。ただ堀田君にドライバーの飛距離で負けました。ちょっと悔しいです!!)
- 大住由香里会員 (前回例会をすっかり忘れてしまい食事をムダにしてしまったのでスマイルします。)

■公式メイクアップ者

- 9月3日 東白川RC：青木大

《2019-20年度 第1回ホームミーティング》

- 2班：9月5日
諸橋和典、鶴丸彰紀、矢田部錦一郎、安部和夫、仁平喜代治、渡部勝也、齋藤孝弘
- 3班：9月5日
藤田龍文、櫻岡敏之、吉野敬之、鳴島三夫、永野文雄、遠藤敦、石部辰雄
- 4班：9月4日
堀田一彦、大住由香里、居川孝男、吉田充、佐川京子、高島裕、三瓶徹
- 6班：8月26日
熊澤直紀、藤田和克、鈴木典雄、須藤正樹、成井正之、渡部則也、佐藤清作
- 8班：9月5日
小林仁一、緑川直人、関谷亮一、富永章、佐藤幸彦、鈴木信教

▶第1598回例会出席状況 (R元年9月12日)

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	44名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	14名
Ⓓ 全正会員数	58名
Ⓒ ①の出席者数	23名
Ⓔ ①のメイクアップ者数	8名
Ⓕ ②の出席者数	8名
Ⓖ = ③ + ④ + ⑤ (メイクアップ補填後の出席会員数)	39名
Ⓗ = ⑥ - (⑦ - ⑧)	52
Ⓘ = ⑥ / ⑨ × 100 (例会出席率)	75.00%

▶例会日：第1・第3木曜日(12:30) その他の木曜日(18:30～19:30)

▶例会場：白河市新白河駅前 東京第一ホテル新白河

▶事務局：〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5 (白河商工会議所内) ☎23-3101 FAX22-1300

本日のプログラム

■会長の時間



中目公英会長

皆さん、こんばんは。今日もお忙しい中ご参加いただきましてありがとうございます。今週の初めに日本を襲いました台風15号、小さな台風だったわりには局所的に強い雨風があって関東地方、特に神奈川、東京、千葉県に大変な被害が出ました。現在でも千葉県では鉄塔が倒れ電力が来ない電気がない、あるいは断水している、あるいは、通信障害を起こしているというふうな不自由な生活を送っておられる方々が沢山おられます。まずもって、そのような台風災害にあわれた皆様方にお見舞いを申し上げます。今回の台風15号のニュースを見ますと、私のような職業柄、ふと思うことがあります。ちょうどこの時期、いわゆる暦上の農事歴、農業する上での節目というんでしょうか。農事歴でこの時期は3つの厄日というんですか、それが昔から言われています。それは旧暦の8月1日の八朔の日。今年も新暦の8月30日でした。それから立春から数えて210日目。昔風で言うと、二百と十日。これが9月1日でした。それから、二百と二十日。立春、春になった時から数えて220日目、これが9月11日です。この八朔と二百十日と二百二十日、それぞれ大体10日間のスパンがあるんですが、この間は通常の春に種をまいて花が咲いて実をつけてそろそろ収穫時期だという大切な時期なのですが、そのような時期に台風が沢山来て作物が被害にあうことが多い。だから、八朔から二百二十日プラス十という意味でしょうけれども、その間は十分注意しなさいというふうな農事歴の厄というものが秋の初めに昔から言い伝えられています。まさに今回の台風15号もその災害は昔からの言い伝えのその時期にばったり合ってしまったので、まあ昔からの言い伝えもまんざら当たらずといえども遠からずで、やっぱり注意しておかないといけないなと思ったところでもあります。八朔っちゃんなんだ。二百十日っちゃんなんだ。二百二十日っちゃんなんだって今日の生活ですと思いがちですけども、特に気象衛星が発達して気象のああいふような画像だけ見ていれば、その昔のしきたりなんか関係ないんじゃないかと思うところもあるかもしれませんが、やはりそういうふうな昔からの伝えみたいなのところに一つ心を止めておくのも大切なことなんじゃないかなと思った次第であります。今週と来週はそれぞれ皆さん方、夜開いていただきましたホームミーティングの発表をしていただきます。なんとか現在、西ロータリークラブ58名の会員ではありますが、大台の60名に今年度届いて来年の35周年をその大台で迎えて賑やかにしたいなというふうに思っておるとこ

ろでございますので、勧誘方法並びに意中の新入会員候補者がいた場合には、会員増強委員会のほうにお知らせをしていただければと思っております。以上、簡単ではございますが会長の時間に代えさせていただきます。どうぞ本日もよろしく願いいたします。

■幹事報告



兼子聡幹事

- 国際ロータリー第2530地区：「復興フォーラム」資料提供について
- 国際ロータリー第2530地区：ガバナーエレクト開設披露式にご出席される方へのお知らせ
- R I 2530地区2018-19年度ガバナー平井義郎：公共イメージIT向上に関する調査
- 国際ロータリー第2530地区：地区運営等に関するアンケート調査報告書の送付について
- 福島県クリーンふくしま運動推進協議会：令和元年度福島県クリーンふくしま運動推進協議会県南地域協議会定期総会の開催について
- みつやま喜一後援会事務所：事務所開きのお知らせ
- 社会福祉法人優樹福祉会：オープンハウスだより No.24

■委員会報告

○シスター委員会



青木大委員長

シスター委員会から、今回の米沢中央ロータリーさんとのお合同例会の案内をさせていただきます。9月26日ですね、ゴルフに参加される方は追ってゴルフ愛好会のほうから連絡がいくと思いますが、移動例会に参加される皆様方は新白河駅に5時、白河駅に5時15分のバスを走らせます。運転が松永君なのでたまに来ないことがありますが、多分今回は来てくれることと思います。皆さん、バスの乗られる方は、新白河で乗られる方は5時まで新白河駅に、白河駅で乗られる方は5時15分まで来ていただきたいと思っております。それと9月30日にですね、深谷ノースロータリーさんのほうに会長が卓話をしに行きますので、一緒に同行していただける方がいらっしゃいましたら大竹事務局さんのほうに出欠のほうをしていただきたいと思っております。なお、案内も一度流れていると思いますが、改めてまた流させていただきたいと思っております。是非とも大人気で参加をしていただいて、中目会長の卓話を深谷ノースさんのほうで聞いていただきたいなというふうに思っています。それと委員会報告ではないんですけど、スマイルの紙が入ってる中身がインクが漏れてて、インクがひどいことになってペンに付いたり紙に付いたりして、今ほど大住さんは洋服にまで付きましたので、是非ともそういったものは解消していただいて新しいものをスマイル委員会

の皆さん、是非ともよろしく願います。以上です。

○野球愛好会

堀田一彦会員



皆さん、こんばんは。野球愛好会からのお知らせになります。来週の月曜日16日に、FIT野球大会を西郷村民球場のほうで開催します。大子ロータリークラブさんと白河クラブさん、それと西クラブの3ロータリークラブの交流戦となります。試合の詳細ですが、第一試合、9時半から10時半まで白河西クラブ対白河クラブ。第二試合が11時から12時まで。白河西クラブ対大子ロータリークラブ。第三試合が12時半から1時半まで。白河クラブさん対大子ロータリークラブさんになります。我が野球愛好会も日頃の練習の成果を試合に向けて発揮したいと思いますので、時間の都合が合う方は是非西郷球場でやっておりますので応援のほうよろしく願います。以上です。

■本日のプログラム

ホームミーティング報告会

○2班

鶴丸彰紀会員



はい、鶴丸です。第2班、諸橋チームのホームミーティングの発表をいたします。班長、諸橋会員。書記、鶴丸。出席会員が、矢田部錦四郎会員、安部和夫会員、仁平喜代治会員、渡部勝也会員、齋藤孝弘会員、合計7名の出席でした。上杉謙太郎会員だけのご都合が合わずに欠席になってしまったんですけども、代わりにご近所だということで横田会員が参入していただきまして応援に駆けつけていただきました。また、会場は諸橋班長の新築の匂い冷めやらぬ真新しいお家のほうで、とても綺麗な豪邸でやらせていただきました。9月5日木曜日、午後6時半から開催しました。可愛い奥様と可愛い娘さんも参加いただいて、合計10名で本当に楽しく過ごしましたが、またお食事のほうも美味しくいただくことができました。聞いてみると青木大さんのところで持って来ていただいているということで大変美味しくいただきました。ごちそうさまでした。ありがとうございます。さて、議題に入ります。まず、テーマ1の新入会員の勧誘方法について。現在、職業別での一職種一人という制限がなくなっている状態の中で、何人でも同業者が入っていいことになっているんですけども、まだこの活用がされていないと。同業者でも良い方がいらっしゃいましたら誘いやすいのではないかという意見ですとか、あとJC同様、青年部にも勧誘の力を入れようということで、ここは高島先生とかにもご尽力いただこうかなと。また、

中小企業家同友会という名前も出まして、大きなところでもありますので見込みのいるんじゃないですかなどという案が出ていました。続きまして、楽しい例会にするにはという議案に関してなんですけど、面白いと感じた案で部屋を狭くする。この会場を通常の例会の時の部屋をもうちょっと狭くしたらどうなのかなという案が出てまいりました。先日、米沢中央ロータリー様がいらっしゃった時に3階の会場を使ってやりましたが、あのちょっと狭くてごちゃっとした感じが非常に楽しかったと。あの距離感がとても良かったという案も出てきました。会場の広さについては参加人数の増減とかもありますし、場所の確保とかもありますので、3階のほうに移るというのはすぐにできるかは別にして、ただ今の並びの中でもちょっと机の距離を近くするとか、前のほうに集めるですとか工夫の仕方はあるかと思っておりますので、もしかしたらすぐ出来て一体感がもう少し上げられる案なのかなと感じました。あとまた最近は料理がとても良いので楽しいという案ですとか、例会に取り敢えずどんどん出てくれば楽しくなってくるんだという、楽しいからまた出席したくなるんだという非常に前向きな案もありました。今度、地ビール園などでもありますけども移動例会をもうちょっと増やせないかなと。そこで出た案が温泉例会とかどうという案が出てきたり、是非移動例会ということで、今回地ビール園がありますけれども、一つの案になるかと思っております。あとは白河西ロータリークラブの良いところで、幹事ですとか委員長などを積極的にやる雰囲気がとてもいいとか、中堅どころが層が厚いところがいいとか、なんか褒めちぎり大会みたいな状況になっておりまして、諸先輩方がみんな優しいとかいう、そういう意見がいろいろ出てきました。あとはツールの部分の話なんですけれども、参加表明のファックスですとか、SNS、パソコンのツールなど新しく便利なものがどんどん出てきているんですけども、人によってはスマホとかもなかなかそこまでやってないし、パソコンとかよりもファックスがいい。全然それを残すのは構わないんですけど、新しいツールを便利なものだったらどんどん導入していいよという声はございました。その中で逆にスマホとかを使いこなせない、パソコンとかいまいちなんだよなといった時に、もっとそれを簡単にできるようにする方法ですとか、ブックマークのほうにみんなでいっぺんにブックマーク付けるですとか、そういう今度使いこなす側の工夫がもっとみんなでできるような方法がないかという案がありました。これについては、今、指南役になってます堀田会員ですとか名前が挙がってましたけども活躍していただけてますけれども、使う時にわかりやすい取説みたいなものがあつたらいいなですとか、シニア向けの講習会なんかやってくれないかなとかいう意見もございまして、こ

これは全員でそのツールで楽ができるのであれば、そういう講習会みたいなものがあるととってもいいんじゃないかなと。それで、例えば手間が一つ減るですとか、すべてそれにするというわけではなくて、せっかくスマホを買ってるんだけど活用率が少ないんだよなんて仰っているの、ただそれが1個でもできるようにすると外出先からでも出欠の確認がすぐ変更できるという面からも便利になるかと思えます。ここから、ドコモのお姉さんとかお兄さんの卓話をしてもらうなんていう、その卓話とかという話ではないんですけども講習会という形のものが、そういう時間があったもいいんじゃないかななんていう意見が出てきました。その他はいろいろ楽しい話で盛り上がっていたんですが、会員の7人、飛び入りの横田会員と奥様、娘さんの10名、楽しい時間を過ごすことができ、前向きな会となりましたのでこの場で報告させていただきます。以上になります。ありがとうございます。



○3班

櫻岡敏之会員



皆さん、こんばんは。それでは、3班の報告をいたします。おこなったのは9月5日の木曜日。まず3班のメンバーですが、班長に藤田会員、書記には私です。そのほか、吉野会員、鳴島会員、永野会員、遠藤会員、石部会員の合計7名。全員出席のもと、藤田班長のご自宅の通称藤屋蔵にて、青木会員の高級仕出し料理を食しながらミーティングをさせていただきました。内容はテーマに沿って新入会員の勧誘方法。次に、楽しい例会にするにはというテーマで和やかな雰囲気の中おこなわれました。まず、新入会員の勧誘方法についてですが、まず永野会員のほうから最近無理して増やしているのだからちゃんと参加できる人を勧誘したほうがいいのではないかというご意見。また、吉野会員からはどんなターゲットをもって会員を増やすのかというのを明確にしたほうがいいんじゃないか。つまりはですね、なかなか若い人は現場があったりして、どう

しても出席率がなかなか高められないんじゃないかと。将来に向けてそういう人でもいいんじゃないかという方向性なのか、いやいや出席率を必ずできる人を入れてもらうのかという、そういう方向性を明確にして勧誘してはいかがかというご意見もございました。あと、石部会員のほうからは入会前にそれぞれの団体で慣らし運転をしてから入った方が入会した後に出席率もよくなるんじゃないかという意見もありましたけれども、一方、藤田会員のほうからは団体に特定された団体から入れていくのはまた問題だねという意見もございました。新入会員の勧誘方法については以上になります。続いて楽しい例会にするにはですが、これも永野会員からは楽しむ楽しめないは自分の本人次第ではないかというご意見。吉野会員から、その例会が一方通行、こちらから話すだけではなくて対話型ですとか参加型のプログラムにすればよりベターなんじゃないかなというご意見もありました。たまたま、この9月5日の例会に日には安部和夫会員が卓話をやった日でもございました。時間がだいぶ短縮された日でもございました。その関係で3班の皆さんからは、例会を時間で縛るのではなくて延長できないかというご意見が建設的だなと思ったんですけども、そういう意見がありました。ですので、そこは今後どうしていくのかというのは皆さんのご意見をいただきながら検討する価値はあるのかなと思いました。安部会員も今日お会いしたら、この間短かったなというお話だったので、私もプログラムの今年委員長をやっておりますから是非短い時間だったということなので、年度内にぜひ一回会員卓話を指名させていただきたいなと思っております。はい喜んででお願いしたいと思います。そのほか、遠藤会員からはなかなか出席できなかったけれどもこれからは復帰するのでよろしくというお言葉。あとは出席してないと名前も顔もなかなか覚えられないので、商売にも繋がりにくいのではというようなお話もございました。ミーティングの途中からは、チャーターメンバーだった藤田会員のお父様、奥様。あと、藤田会員の奥様とお子さんも参加されて、お酒を飲みながら楽しい時間を過ごさせていただきました。以上、3班の報告とさせていただきます。ありがとうございました。

○4班

大住由香里会員



こんばんは。大住です。第4班のホームミーティングの報告をさせていただきます。9月4日水曜日19時から「牛楽」さんにて、メンバーが班長、堀田会員。書記、大住、私です。あと、居川会員、吉田会員、佐川会員、高島会員、三瓶会員の7名で行われました。まずテーマとは別なんですけ

れども、開始する前に会費を集める際になんですけれども、ホームミーティングは会費が五千円だとしたら三千円を会員に支払っていただいて、班長がその二千円分とあとほか出た分を負担する仕組みになっているんだということを教えていただきました。その在り方についても班長の負担が多く、その分を少し軽減するためにも会からの補助の検討していったほうが長く楽しく続けられるのではないかといい貴重なお話を伺うことができました。テーマに入りまして、新会員の勧誘方法ということですが、一番最初に居川先生よりまずは現会員がロータリアンとしての意識を持っているか。また、会員自身がロータリーを楽しんでいるかがなければ、新会員を誘うこともできないといったお話をいただいてからのテーマの議論となりました。そのあとに、勧誘するのは躊躇せずにある程度の強制力を持って勧誘することも大切である。深く考えすぎず、入ってから勉強していくということも大切なのではないかとか、あと飲食店はある程度の見返りという部分もあるので、職業奉仕の観点としては誘いやすいのではないかといった意見が出ておりました。今年11月頃には、「共和建商」の増子社長様、「酒巻木材」の社長様も候補に出ているとのことでしたので、来年の35周年に向けてさらなるアプローチもどんどん考えていこうといった声が上がっておりました。そのあと、テーマ2の楽しい例会にするにはということですが、一番最初にやはり食事の内容について話が上がったんですけども、今年はお弁当という形で工夫してもらっているんですが、やっぱり必ずそれぞれに問題はでるといことで、ホテル側も毎回相談してくれるし頑張ってもらっているんですが大変だということ、去年のようなサプライズの食事もいいんだけど、鰻に関してはそのあとの2回分くらいの例会の食事代を調整しなければいけないとかそういうこともあり、本当に考えていくのは大変なんだという話が出てました。まず食事云々ではなくて、例会自体の中身といったものをこういうものにしていかなければならないねという結論で、食事はその次だねみたいな話が出ていました。その中で、中身ということが出たのが今も会員スピーチという形ではやっているんですが、もっと増やして新会員が例えばどんな仕事をしているかとか、それこそ古い会員さんが先輩会員が何をされているかを新旧ミックスで紹介していてもいいのではないかという意見や、そもそも職業奉仕の会なので会社を強くするのがメインであるので、どんどん自分の会社をアピールすべきだよねとの意見が出ておりました。卓話とかの30分とかの卓話になると準備も大変だということもあって、5分とか10分程度で繋いでいければ負担も少なくなるし、例会の出席率にも効果があるかもしれないという意見も出ておりました。また、楽しい例会はイコール自分のためになる話がある時がやっぱり

楽しいのではないかという意見で、専門家がこれだけいる会なのだから自分の専門性を生かした卓話を行うにあたり、一つのテーマでコーディネーターとかパネリスト等を4人とか設けてディスカッション形式で繋げていくのはどうだろうかとか。例えば、空き家問題を佐川さんにお話していただいて、それに関して必要になってくる税制関連を居川先生に。で、銀行も絡んでくるので横田さんが並んで、リフォーム関連で吉田さんがみたいな感じをディスカッションする形も楽しいのではないかという話が出ておりました。会員の能力を点ではなくて線で繋げるような内容でシリーズ化していくのは楽しいかもねということで、医療月間ということになればドクターの方々に卓話を依頼するといった形や、よく会話に出てくるゆりかごから墓場まで人生設計シリーズみたいな感じで、題して人生100年時代を生きる方法などといった内容で、結婚相談から始まって、結婚式、結婚指輪、出産、お宮参り、車購入、マイホーム、住宅ローン、損害保険、生命保険、成人式、病气、介護、葬儀、墓石、財産分与といった関連付けをして、シリーズ化していくことで、次の例会を楽しみに行くことができるのではないかといった意見でまとまりました。そういった関連する内容を会員さんだけでなく、卓話依頼を外部からお願いしてもらって会員勧誘にも繋げることがもしかしたらできるのかなという話が出ておりました。というような、うまい具合に話が進むことを前提に楽しくおかしホームミーティングは会話が盛り上がりまして有意義な時間を過ごさせていただきました。二次会には、超レアだといわれていた佐川さんの出席もありまして、赤いスイートピーを熱唱していただいて幕を閉じ、そのあとも長い長い夜を楽しませていただきました。これで4班の報告とさせていただきます。ありがとうございます。

○8班

緑川直人会員



皆さん、こんばんは。第1回ホームミーティング、第8班の報告をさせていただきます。9月5日木曜日午後6時30分「タントゥ」さんと、メンバーが小林班長、関谷会員、富永会員、佐藤会員、鈴木信教会員、わたくし緑川書記でやらせていただきました。今の2、3、4の報告の中で大体出つくしてしまいましたので、話すこととしては非常に興味深い話が中でありまして、現在日本の食料自給率がなんと2017年現在38パーセントでございます。そして、これが1990年48パーセント、1965年には73パーセントでございました。農林水産省のほうでは2025年目標数値として45パーセントまで上げていこうという取り組みをしていくようです。世界に目を向けてみますと、カナダが264パーセントという自給率を誇っておりま

す。そしてアメリカ130パーセント、イギリス60パーセント、イタリア60パーセントと続いてまいります。その中で職業自給率向上の対策として、1番、耕作放棄地の利用。2番、農業生産力の向上。3番、地産地消。4番、食べ残しを減らす。こういった取り組みをしていくことによってどんどん自給率が上がっていくのではないかという動きが出ております。その地産地消の中で東北に目を向けてみますと、青森が120パーセント、岩手が103パーセント、宮城が72パーセント、秋田が192パーセント、山形が139パーセント、そして福島が75パーセントとなっております。決して悪くはない自給率でございます。ただその代わりに、東京が1パーセント。全国で均すと38パーセントということとなっております。これで何が得られるかといいますと、今回のテーマ、新入会員の勧誘方法に楽しい例会にするには、すべてこれが繋がってくるのかなと私なりに解釈させていただきました。以上、報告を終わらせていただきます。

○6班

藤田和克会員



それでは、6班の発表をさせていただきたいと思っております。6班は8月26日の18時30分から「タントウ」さんと、熊澤班長を筆頭に、鈴木会員、須藤会員、成井会員、渡部会員、佐藤会員、わたし藤田で行わせていただきました。私も4月に入会させていただきました。初めてホームミーティングということで、ここでいろんなことを今回の二つのテーマに関しましていろんなことを勉強させていただけたかなというところで、今後に繋げていけるような発表ができればと思っておりますのでよろしくお願いいたします。まず、早速ですけども新入会員の勧誘方法というところでいろんな意見を出していただきました。一つはまずロータリーとは一体どういうことをしているのかとか、入会するとどういうことをしているのかとわからないというところもありますので、仮入会という形で試しに参加していただいてロータリーってこういうことをしているんですよということがわかるようなものをすれば、お誘いする上でももっと詳しく話ができるのかなというふうな意見のほうが出ました。それと、青年会議所からのOBの方からだけではなくて、商工会議所だったりとか、商工会のOBの方もお誘いもしていくという形で、より幅広いお声かけ先というところを探していくというところもお話のほう出ました。それと、ゲスト卓話とか卓話に来ていただいた方に対してもお声かけさせていただいて、より西ロータリーのアピールをしていけばもっともって幅が広がるのかなというところでした。それと、あとはロータリーからの誘いを待ってる人も実はいるんじゃないのかと、

実はそういう方もいるんですよということも意見として出ましたので、これから我々がそういう事をやるにあたって、もっともって目線を広げていく我々の努力というかですね、そういうところも必要ではないのかなというところの話も出ました。あと最後に、ちょっと出たのが会長さん、幹事さんで一人ずつ誰か連れてくと。ほぼ半々強制的な感じで連れてくると。交代の時にそれを引き継いでいこうなんていう話も、ちょっと面白おかしく出たのでそれもありなのかなというところでありました。二つ目のテーマとして、楽しい例会をするためにはということで、先ほども話が出ましたが食事のところ魅力的、今でも非常に美味しい食事のほうをいただいておりますけれども、また趣向を変えた食事の出し方であったりとかというところもまた考えていければというところがありました。それと、今こういう形でプログラムに沿って卓話聞きながらとやってますけれども、ここ会話をすることが実はこの例会の中で少ないんじゃないのかなという意見も出まして、私も4月から入会させてもらって例会中に発言することで、本当に今日初めて発言させてというような形になりましたので、本当に喋らないというところで、ホームミーティングをもうちょっと増やしていくというお話が一つと、あとは例会中に一つのテーマに沿って各テーブルごとでグループ討議という形をしていけば、もっともって発言や細かい例会じゃないですけど、もっともって発言が増えていくのと、やっぱりもうちょっと会員同士の繋がりも増えていくというところで、それがより魅力的な楽しい例会になるのかなというところ、そここのところも説明していこうと。そのグループ討議の結果発表としては翌週に、次回の例会の時に発表していくというような形でもっともって会員同士の会話を増やしていくような形を取ればいいのかという意見が出ました。第6班からはこういった形で意見が出させてもらいましたので、ちょっと参考にさせていただければと思っておりますのでよろしくお願いいたします。6班からは以上になります。ありがとうございました。

